

---

# NTTドコモの事業展開について

---

2016年8月30日  
株式会社NTTドコモ  
代表取締役社長 吉澤 和弘

# 自己紹介



## 【略 歴】

- 1979年 (S54) 日本電信電話公社入社
- 2007年 (H19) 当社 執行役員 第二法人営業部長
- 2011年 (H23) 取締役執行役員 人事部長
- 2012年 (H24) 取締役常務執行役員 経営企画部長
- 2014年 (H26) 代表取締役副社長
- 2016年 (H28) 代表取締役社長 (現在に至る)

# TZ-802型

## NTT 携帯電話 初号機



- 1987年4月発売
- 連続通話時間：約60分
- 連続待受時間：約6時間
- 重量：約900 g
- 送信出力：1W

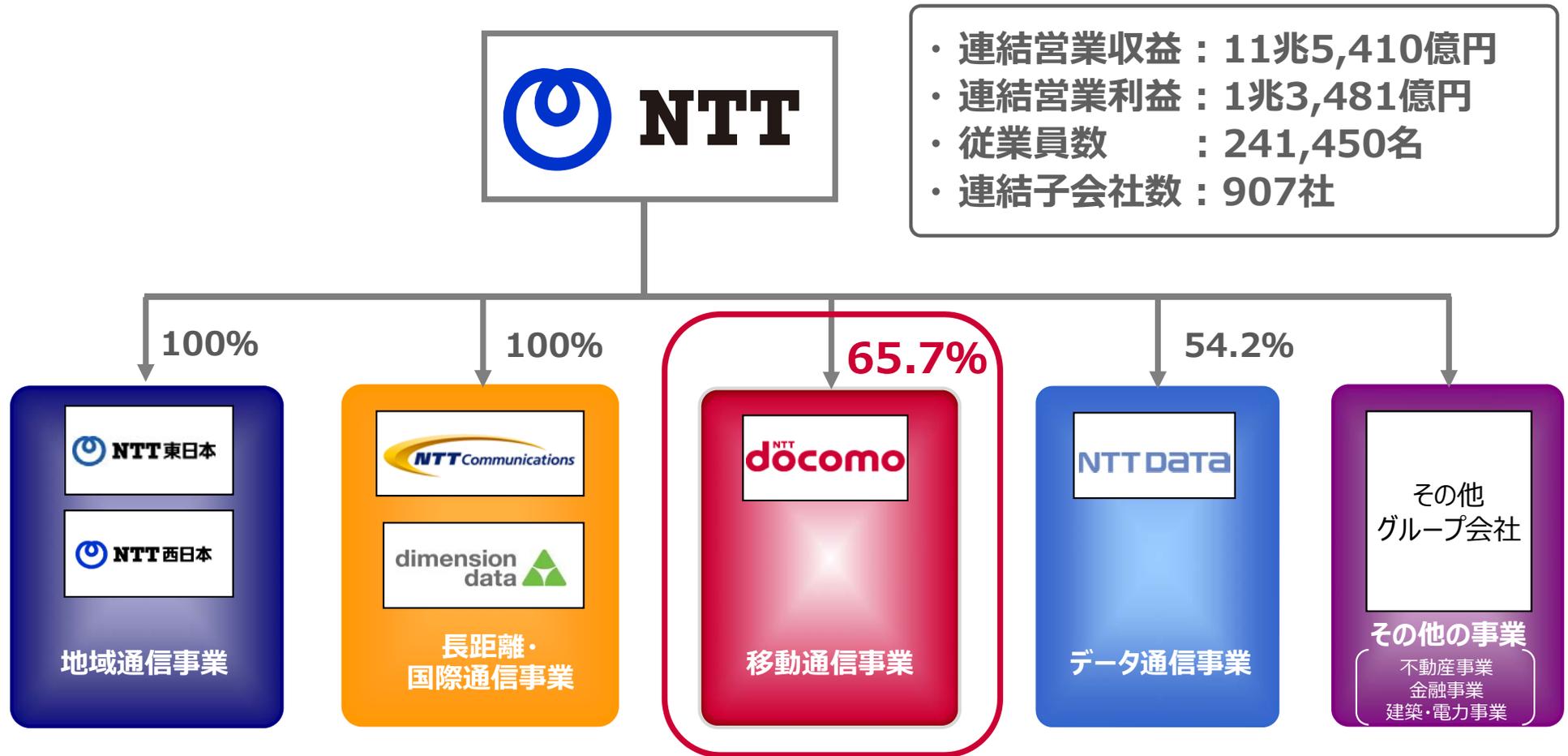
**1. NTTドコモについて**

**2. 直近の決算概況**

**3. 「更なる価値」の提供に向けて**

# NTTグループにおける位置づけ

営業収益はグループ全体の約4割、営業利益は約6割



※ 2016年3月末現在。

# NTTドコモ概要

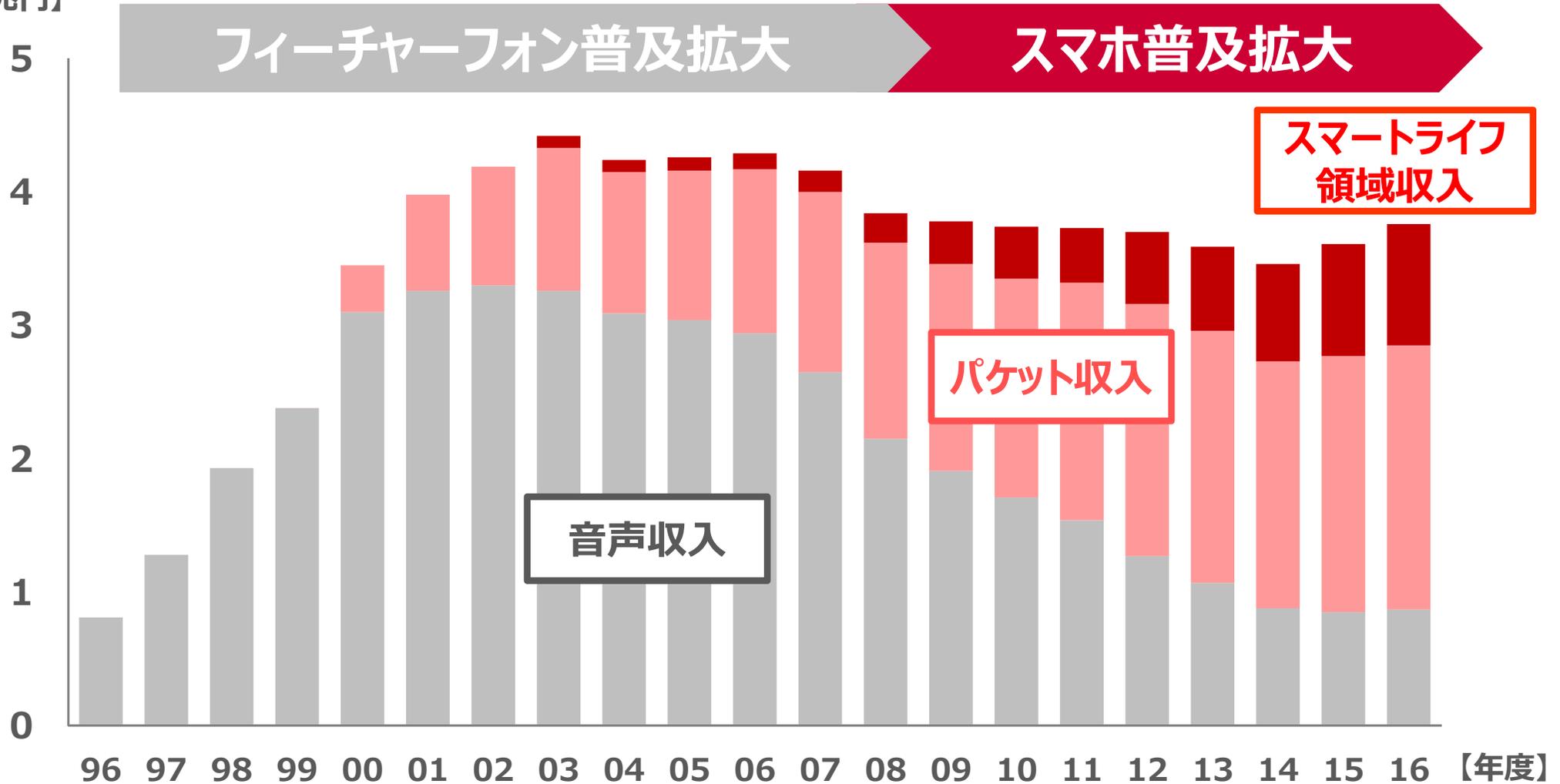
営業開始日 : 1992年7月1日  
株式上場市場 : 東京証券取引所、ニューヨーク証券取引所  
グループ従業員数 : 26,129名 (2016年3月末現在)  
主な事業内容 :

	主なサービス	2015年度営業収益 (構成比)
通信事業	<ul style="list-style-type: none"><li>◆ 携帯電話サービス</li><li>◆ 光ブロードバンドサービス</li><li>◆ 国際サービス</li><li>◆ 携帯端末販売</li></ul>	3兆6,898億円 (81%)
スマートライフ領域  〔スマートライフ事業 その他の事業〕	<ul style="list-style-type: none"><li>◆ コンテンツサービス (動画配信・音楽配信・電子書籍)</li><li>◆ 金融・決済サービス</li><li>◆ あんしん系サポート (ケータイ補償サービス)</li></ul>	8,634億円 (19%)

# 収益構造の変化

## 通信以外の収入が増加

営業収益  
【兆円】



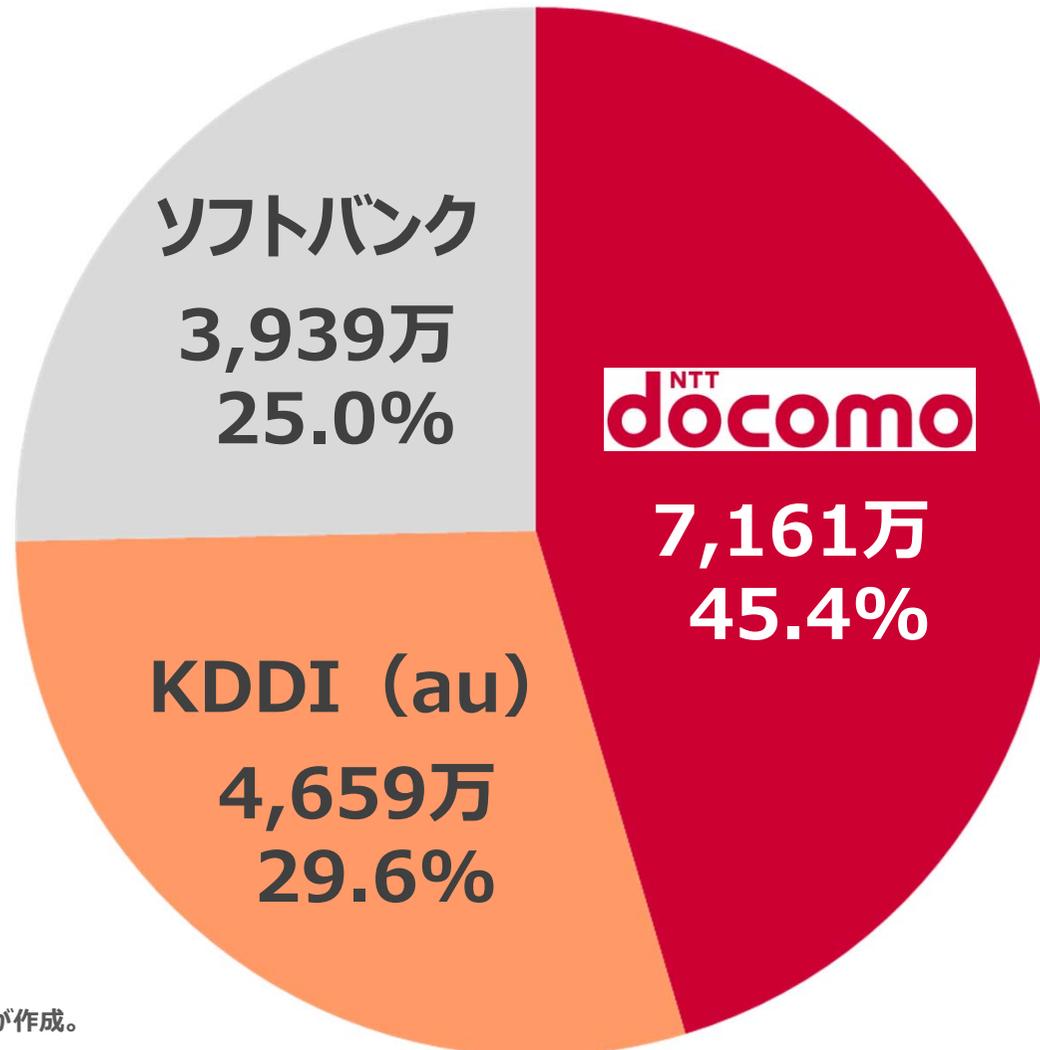
※ 2011年度以前の「スマートライフ領域収入」は現在のセグメントに関連する収入を遡って集計したものであり、参考値。

※ 端末機器販売収入を除く。

©2016 NTT DOCOMO, INC. All rights reserved.

# 契約数シェア

## 国内契約数シェアは第1位



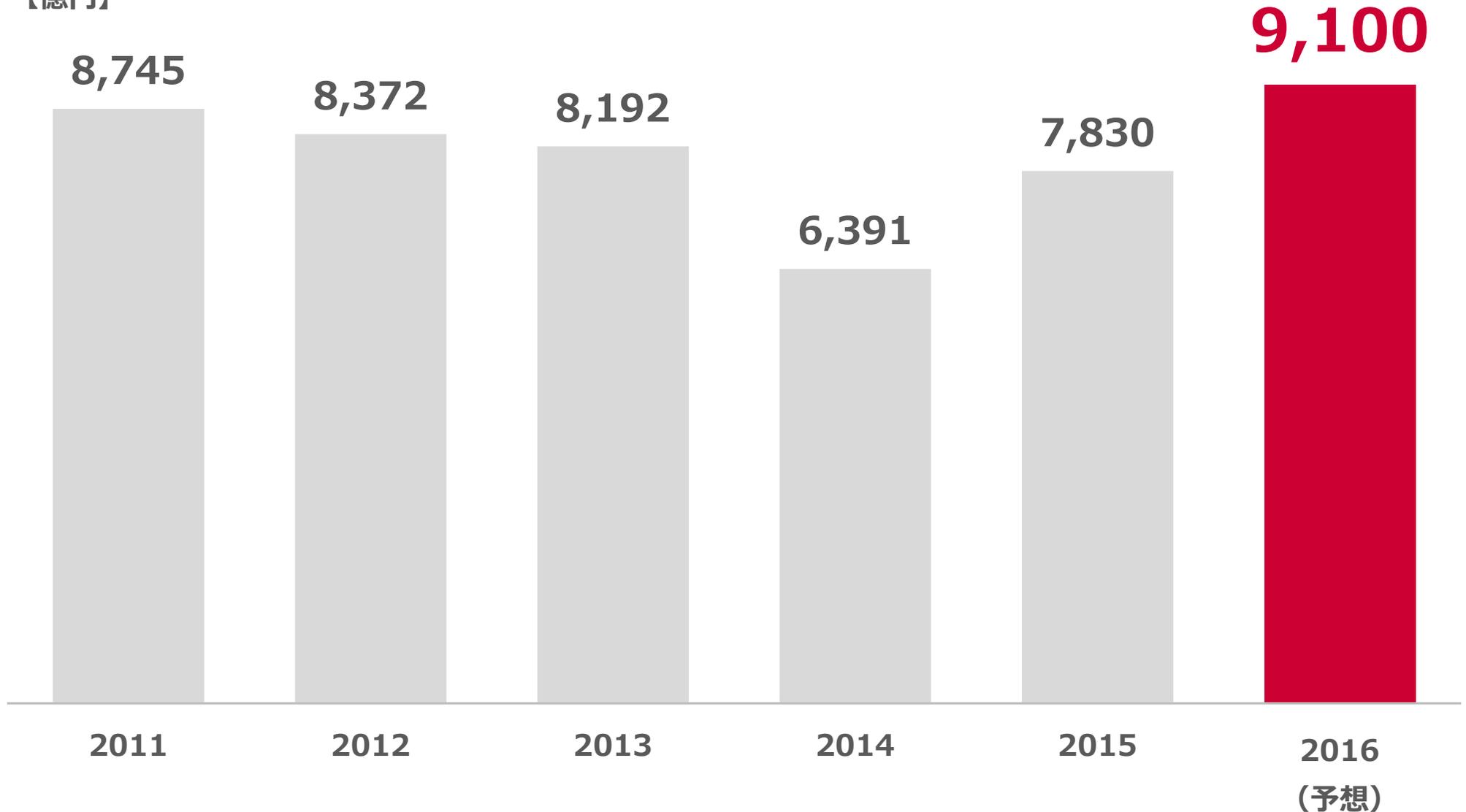
※ 2016年6月末現在。各社発表数値を元に当社が作成。

©2016 NTT DOCOMO, INC. All rights reserved.

# 営業利益

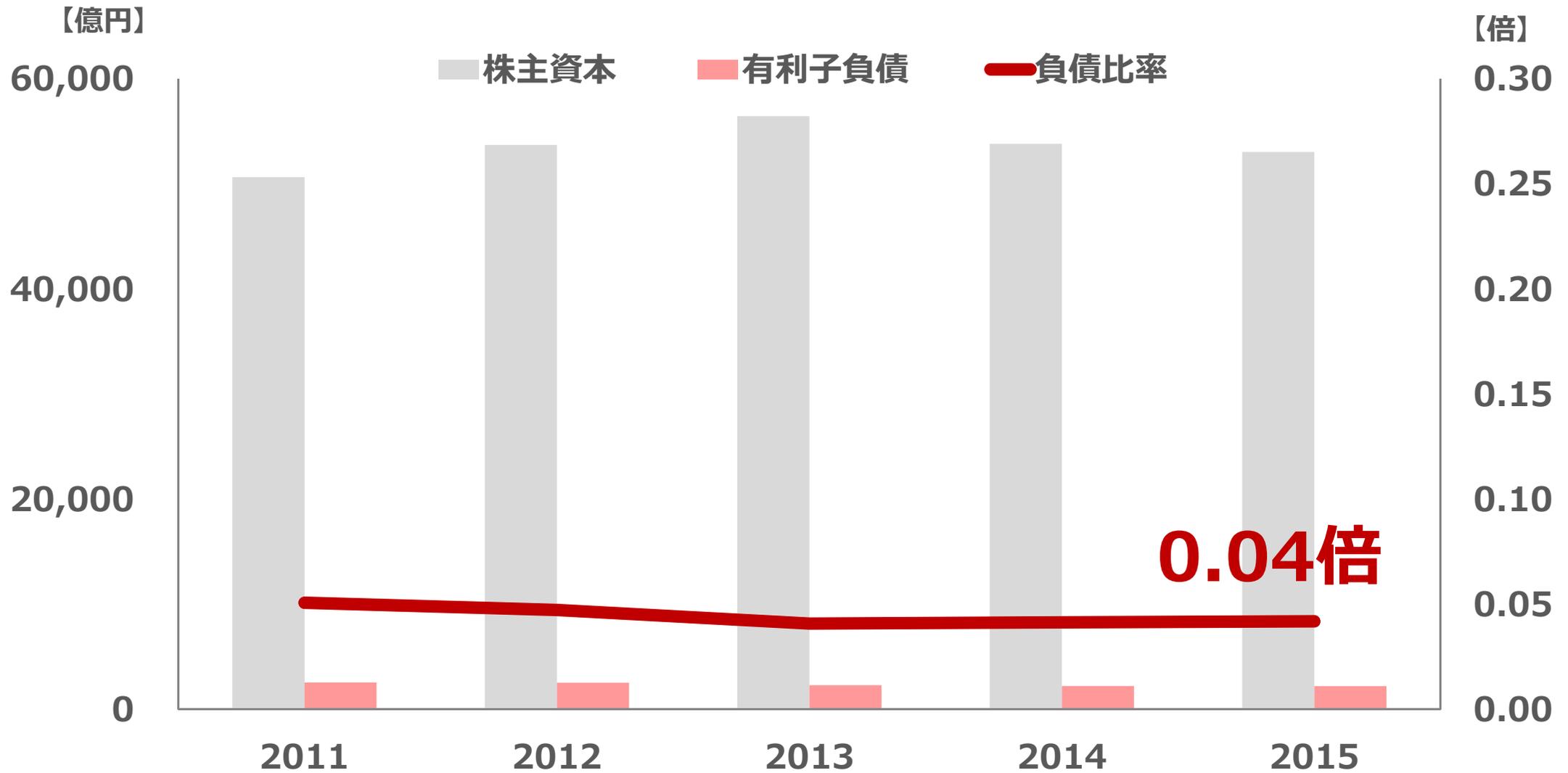
中期的な回復をめざす

【億円】



# 安全性

## 負債の少ない強固な財務状況

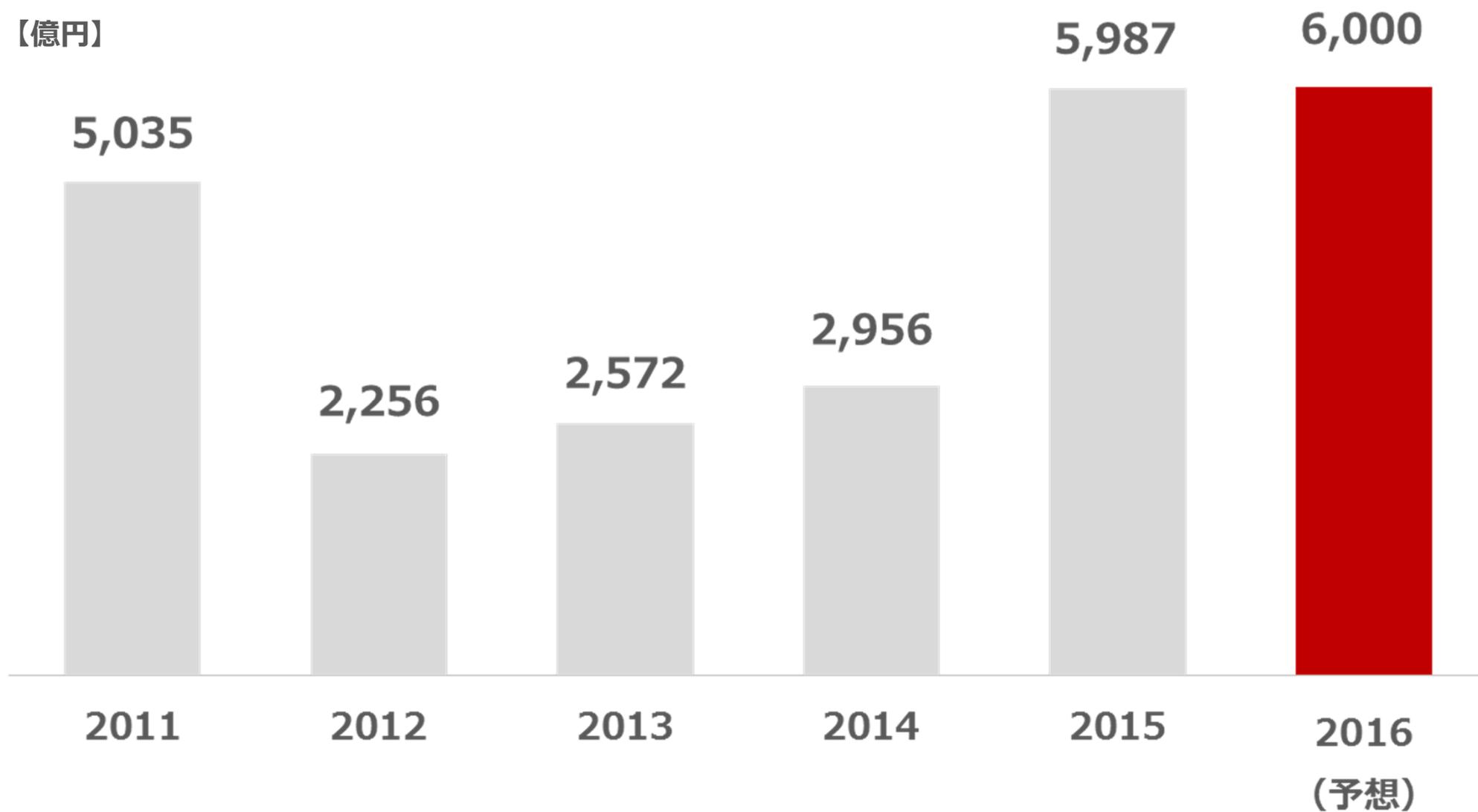


※ 負債比率 (D/Eレシオ) = 有利子負債 ÷ 株主資本

# フリー・キャッシュ・フロー

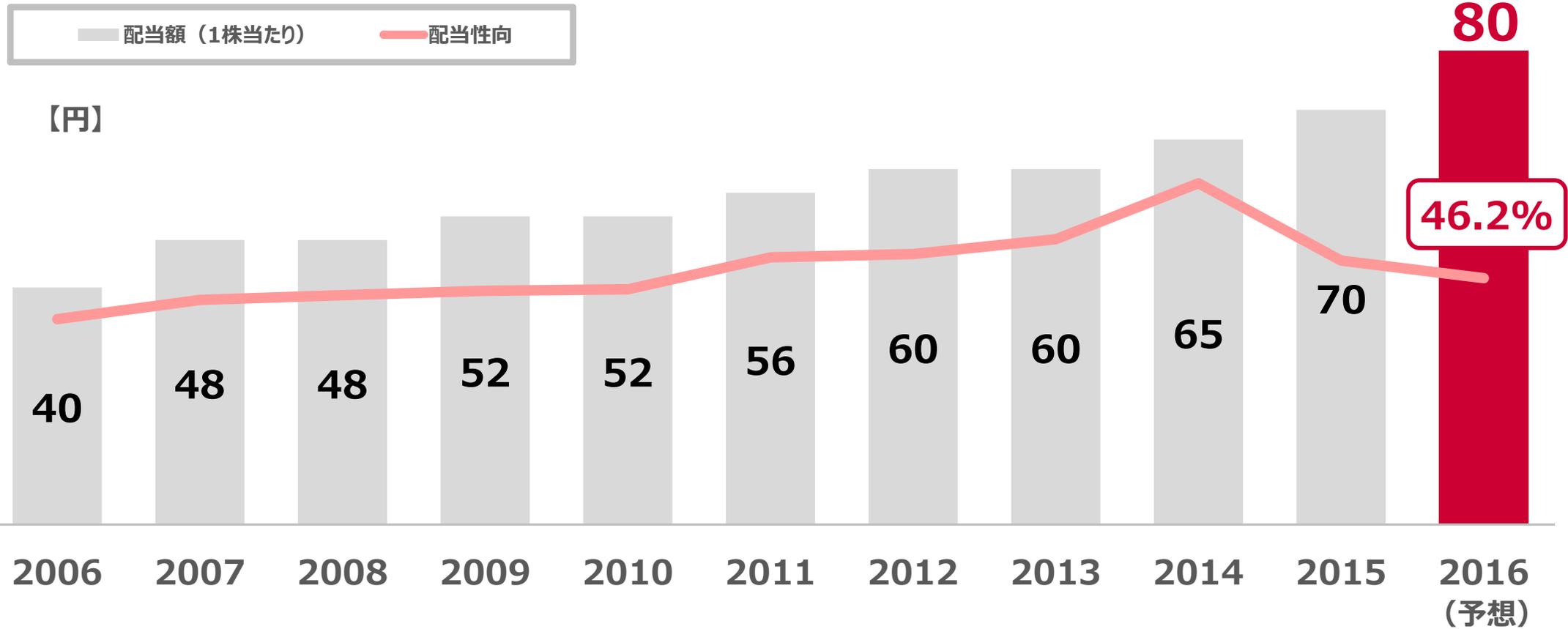
中期的な成長をめざす

【億円】



# 1株当たり配当金

## 10円増配し、年間80円へ



※ 1株当たりの配当額は、2013年10月1日に実施した 1:100 の株式分割を考慮後の数値。

# 配当利回り

ドコモの配当利回り\*1

**3.00%**

## 参考

- 銀行預金利息
  - 普通 0.001%  
~0.02%
  - 定期 0.01%  
~0.2%
- 個人向け国債（変動10年）\*2  
適用利率 0.05%

\*1 2016年8月25日現在。

\*2 第77回国債（8月）。

# 自己株式の取得

**5,000億円（上限）の自己株取得枠を設定**

取得期間 2016年2月1日～12月31日

【億円】

5,000  
(上限)



自己株取得により  
「1株当たり利益」  
が上昇

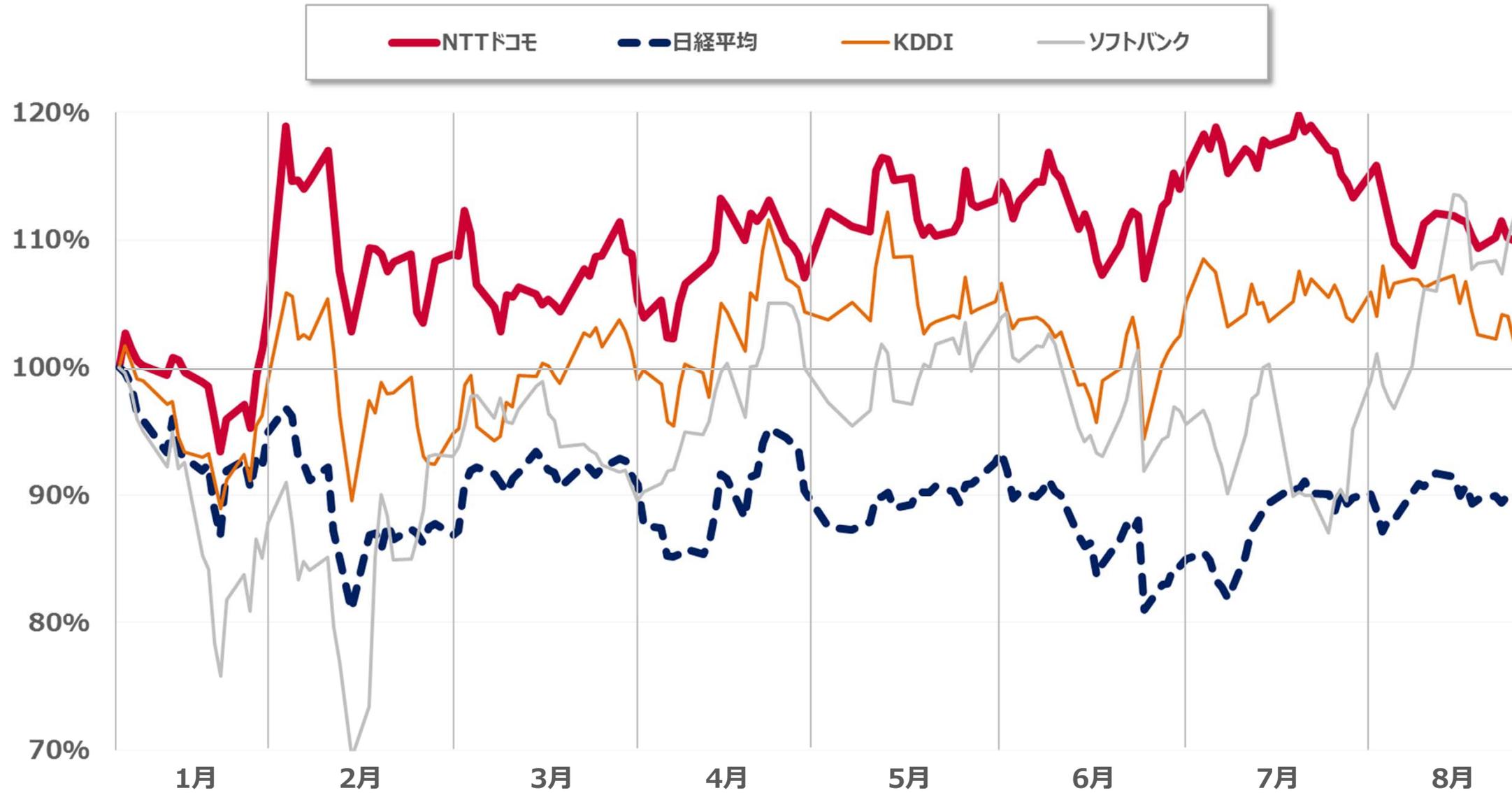
※ 取得済み金額は、2016年2月8日～3月7日の公開買付けおよび2016年5月2日～7月31日までの東京証券取引所における市場買付けの合算値。  
なお2016年5月の市場買付けには、2016年5月18日の自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-3）による買付けを含む。

# 株価の推移

## 株価は堅調に推移



# 年初来の株価動向



※ 2016年8月25日現在。2016年1月4日を基準日（100%）とする。

1. NTTドコモについて

2. **直近の決算概況**

3. 「更なる価値」の提供に向けて

# 第1四半期 決算概況

U.S.  
GAAP

(億円)	2015年度 1Q (1)	2016年度 1Q (2)	増減 (2) - (1)
営業収益	10,769	11,087	+318
営業費用	8,415	8,094	-321
営業利益	2,354	2,993	+639
当社に帰属する当期純利益	1,688	2,069	+381
設備投資	931	971	+40
フリー・キャッシュ・フロー *	654	349	-305

\* 数値の算定については、当社ホームページ ([www.nttdocomo.co.jp](http://www.nttdocomo.co.jp)) 内の「株主・投資家情報」を参照。  
フリー・キャッシュ・フロー算定にあたっては、期間3ヶ月超の資金運用を目的とした金融商品の取得、償還及び売却による増減を除く。

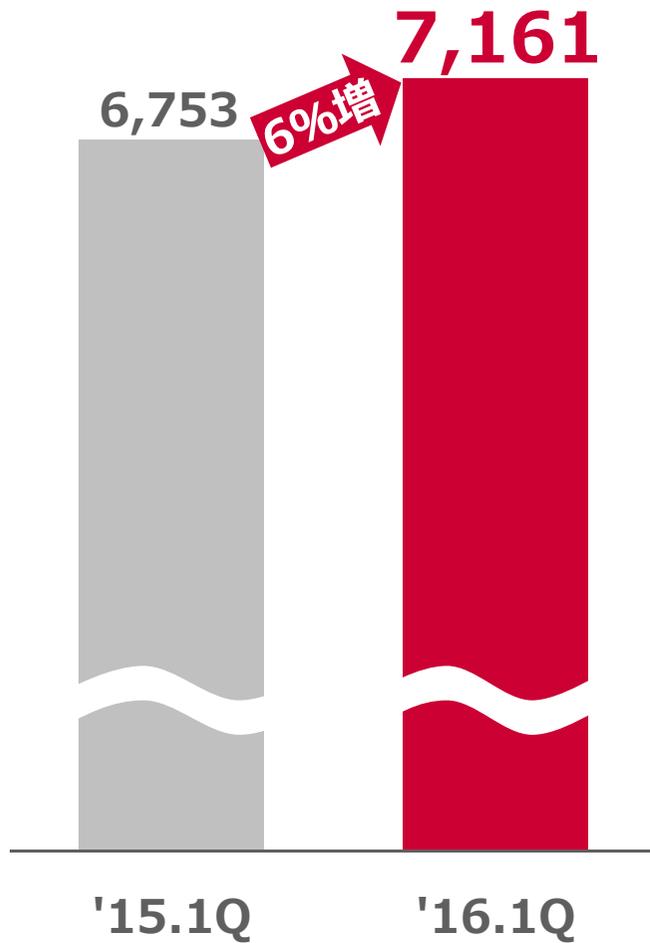
# セグメント別 実績

(億円)		2015年度 1Q (1)	2016年度 1Q (2)	増減 (2) - (1)	U.S. GAAP
<b>通信事業</b>	営業収益	8,786	8,949	+163	
	営業利益	2,124	2,704	+580	
<b>スマートライフ 領域</b>	営業収益	2,043	2,201	+158	
	営業利益	230	289	+59	
スマートライフ事業	営業収益	1,184	1,252	+69	
	営業利益	169	172	+3	
その他の事業	営業収益	859	948	+89	
	営業利益	61	117	+56	

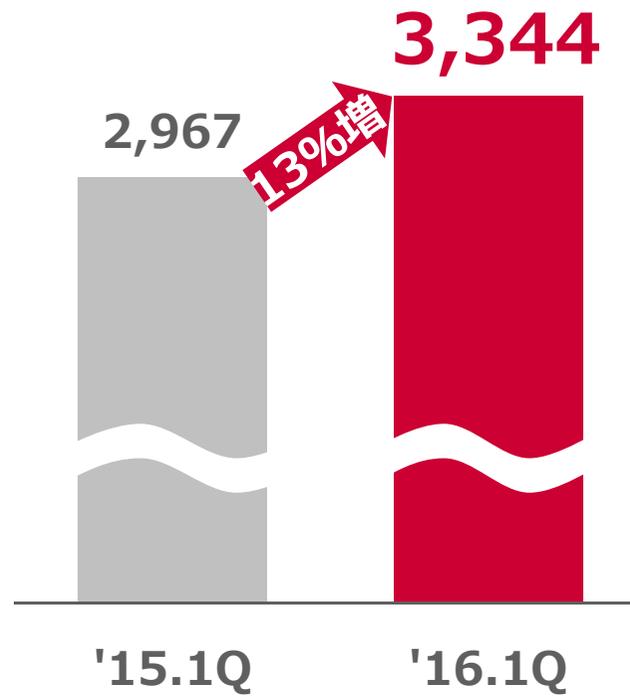
※ 2015年7月1日付の組織変更に伴い、2015年度 第2四半期より、従来の事業セグメントの区分上ではその他の事業に含まれていたM2M(Machine-to-Machineの略)サービスの一部を、スマートライフ事業へと変更。

# オペレーション①

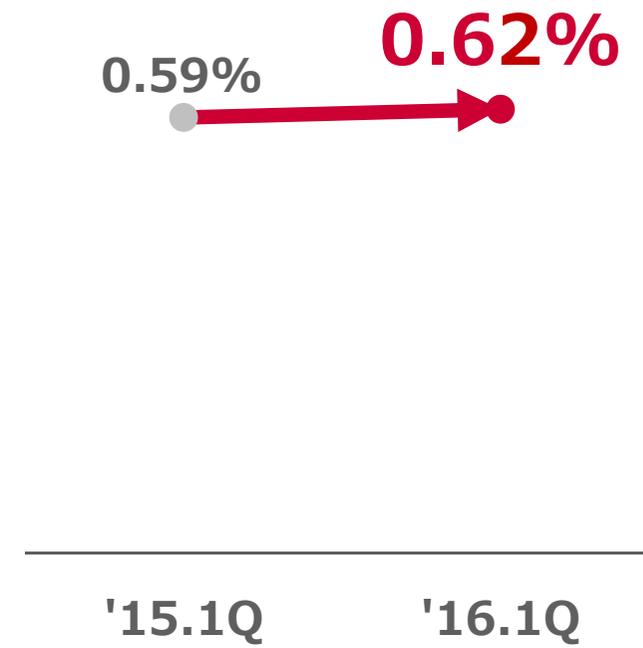
(万契約) 携帯電話契約数



スマホ・タブ利用数



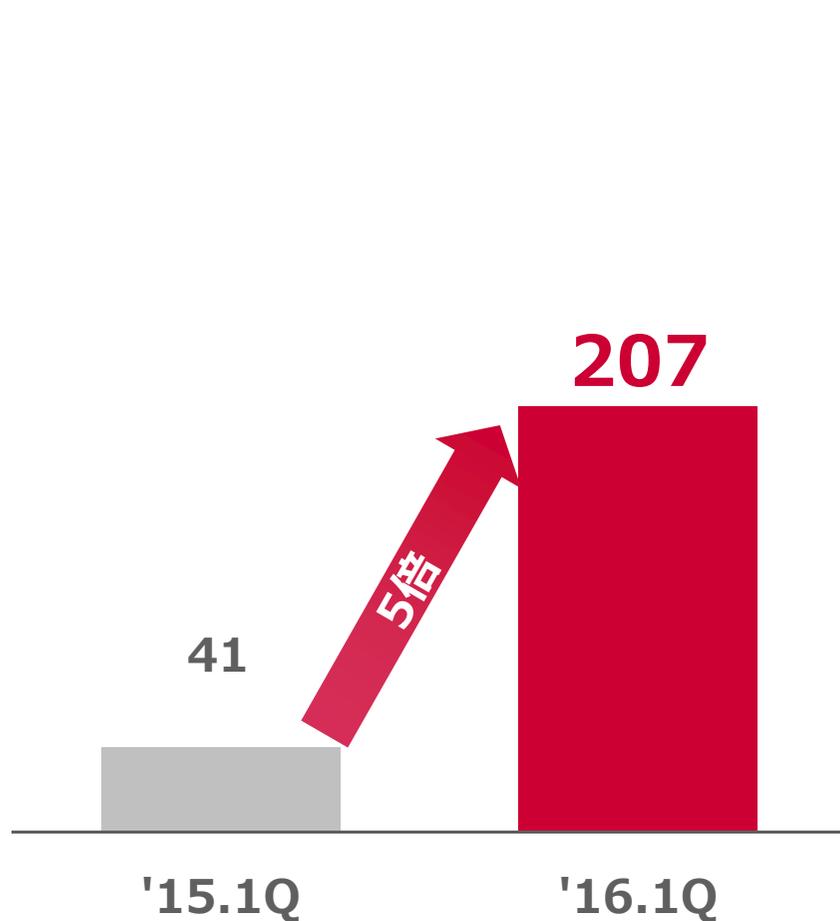
解約率



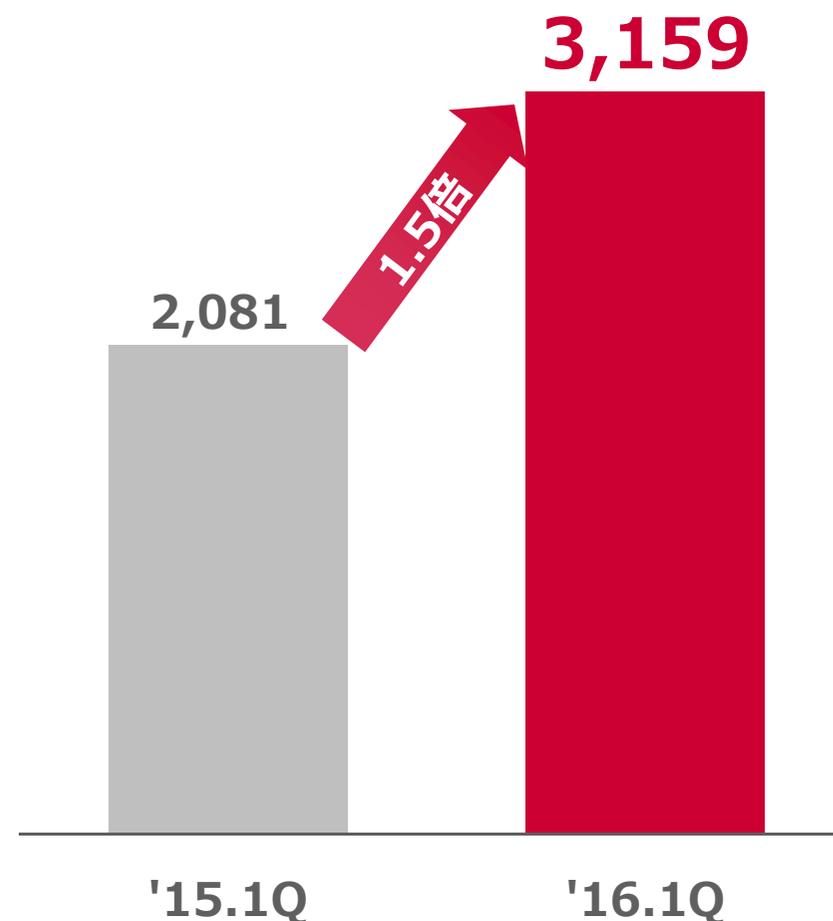
# オペレーション②

(万契約)

## ドコモ光契約数



## 「カケホーダイ&パケあえる」 契約数



# 料金サービスの充実

ご利用の少ない  
お客さまへ

- シェアパック5の導入
- カケホーダイライトの適用拡大

3月1日開始

解約金  
あり・なし

- 選べる2つのコースを新設  
「ずっとドコモ割コース」、「フリーコース」

6月1日開始

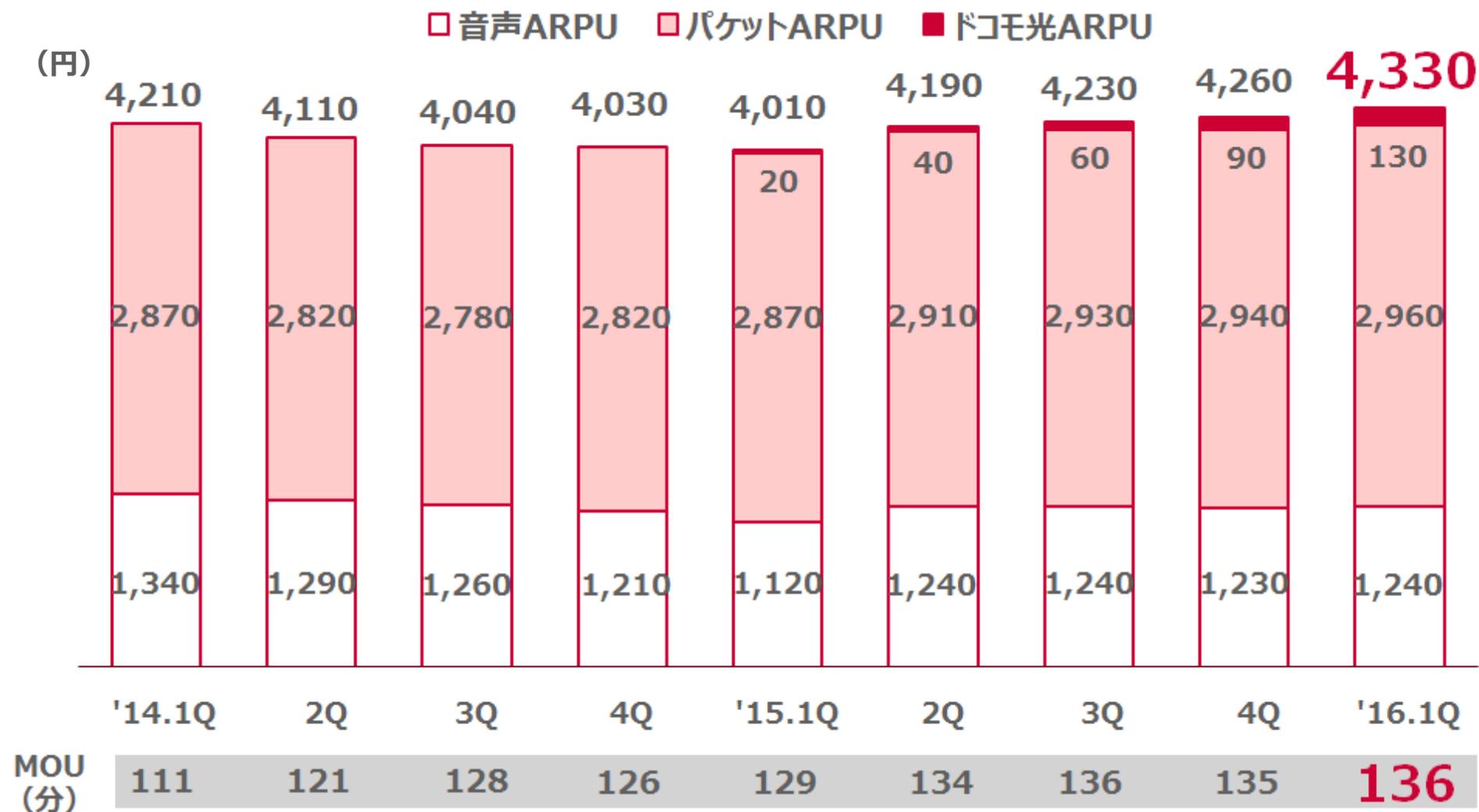
長くご利用の  
お客さまへ

- 「ずっとドコモ割」の更なる拡大
- 「更新ありがとうポイント」の開始

6月1日開始

# ARPU・MOU

## 回復が継続

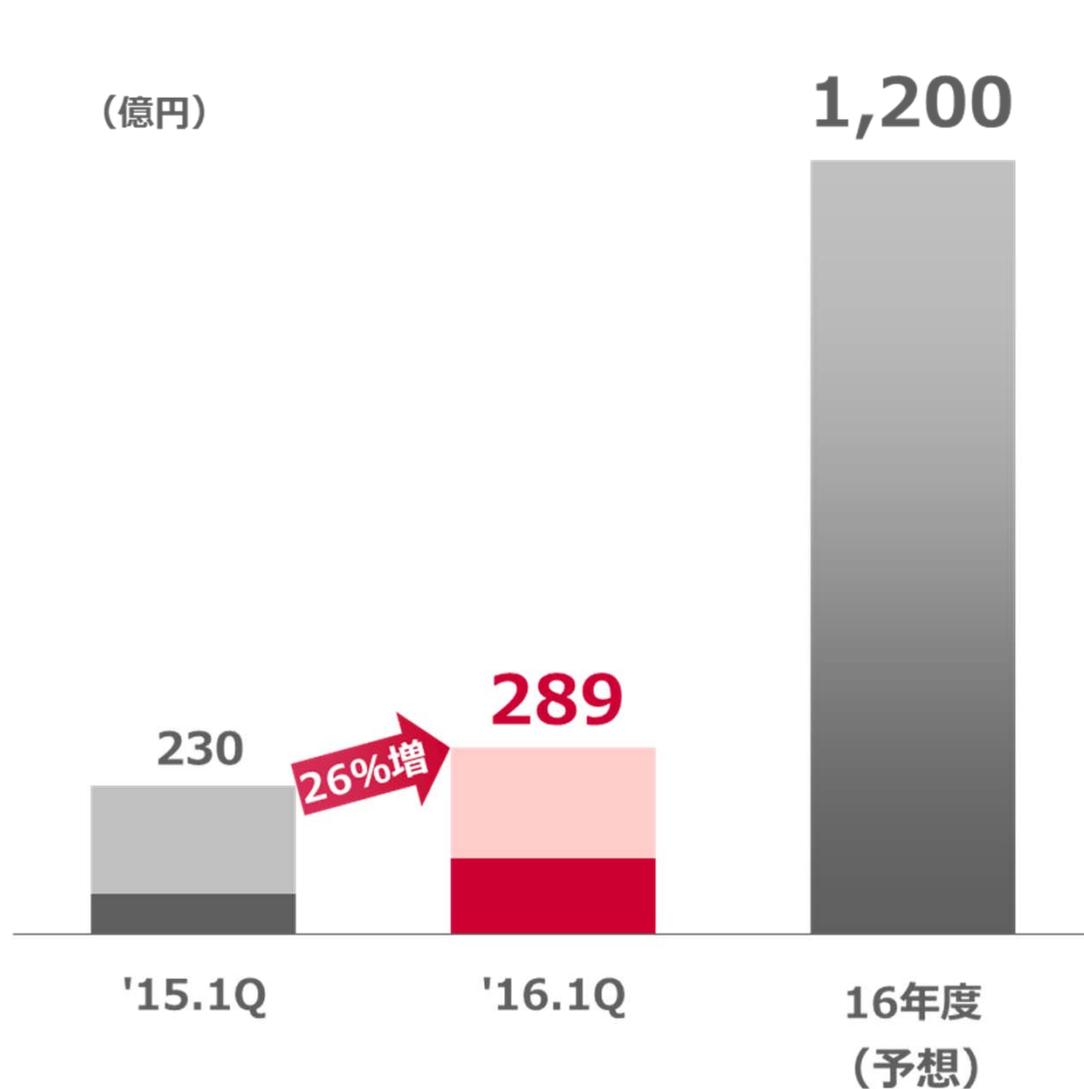


※ ARPU (Average monthly Revenue Per Unit) : 1利用者当たり月間平均収入

※ MOU (Minutes of Use) : 1利用者当たりの月間平均通話時間

# スマートライフ領域 営業利益

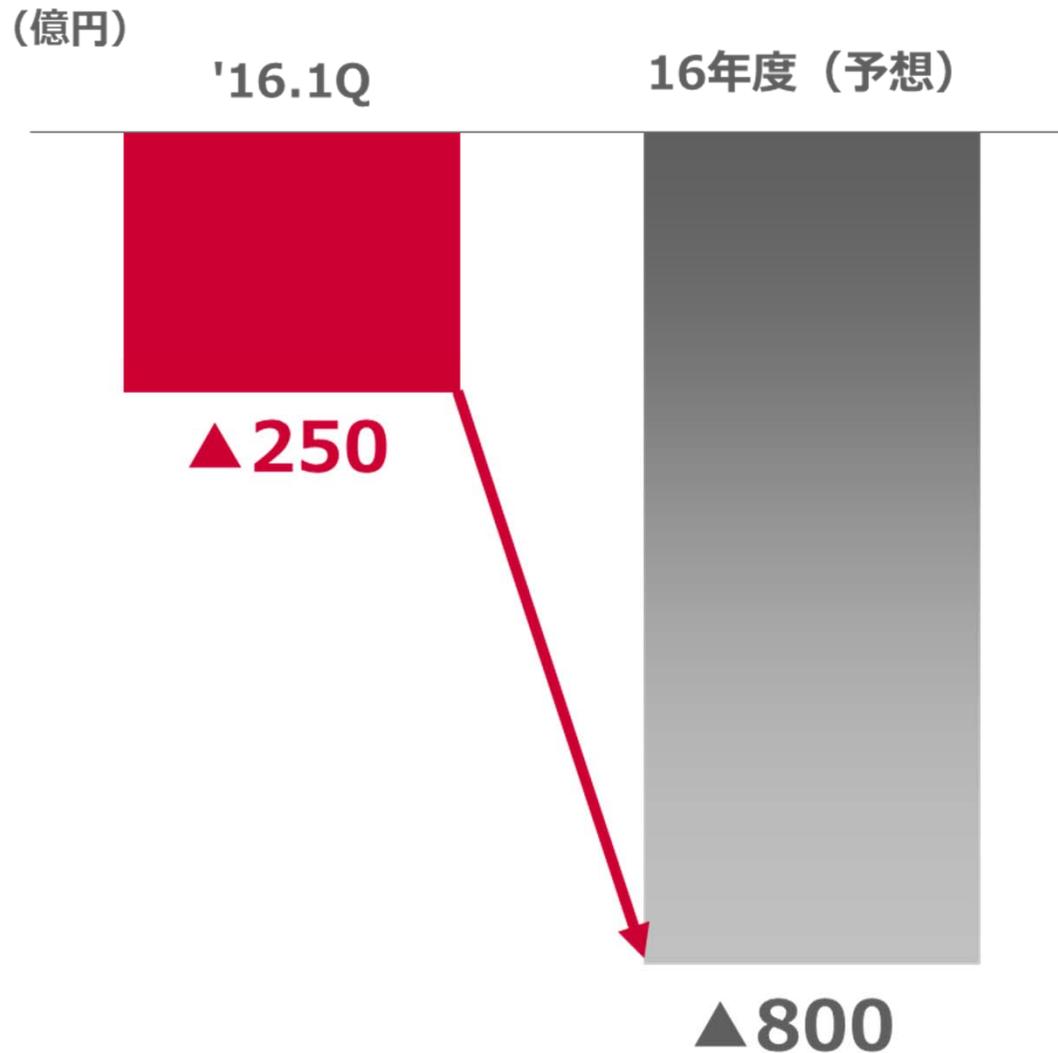
## 着実に進捗



### 主なサービス等

- スマートライフ事業
  - ▶ コンテンツサービス
  - ▶ 金融・決済サービス
  - ▶ グループ会社
- その他の事業
  - ▶ 法人ソリューション
  - ▶ あんしん系サポート 等

# コスト効率化



## 取り組み分野

【ネットワーク】  
設備投資、保守委託費等

【マーケティング】  
販売ツール等

【その他】  
研究開発、情報システム等

※ 数値は15年度比。

1. NTTドコモについて

2. 直近の決算概況

3. 「更なる価値」の提供に向けて

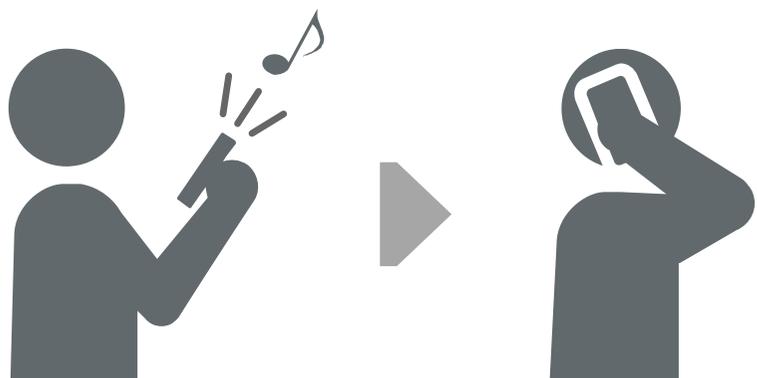
# 「更なる価値」の提供に向けて

サービスの創造と進化

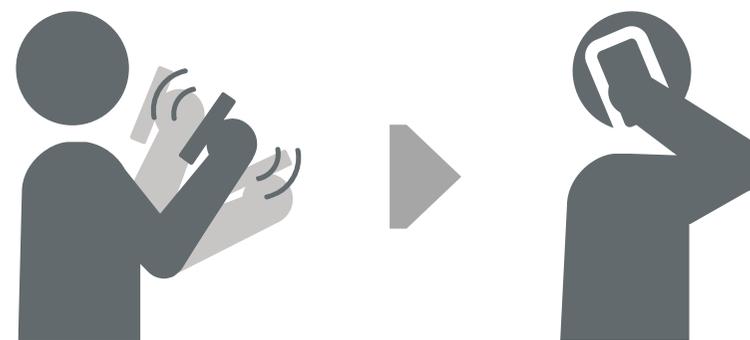
+ d の促進

あらゆる基盤の強化

## タップレスで、より快適な通話を実現

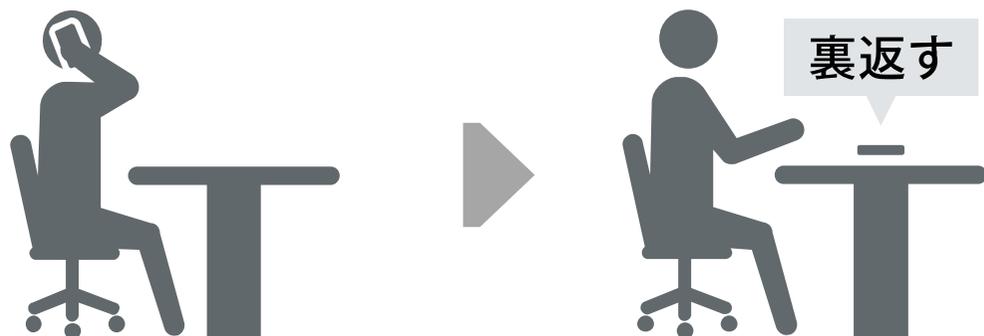


電話に「出る」

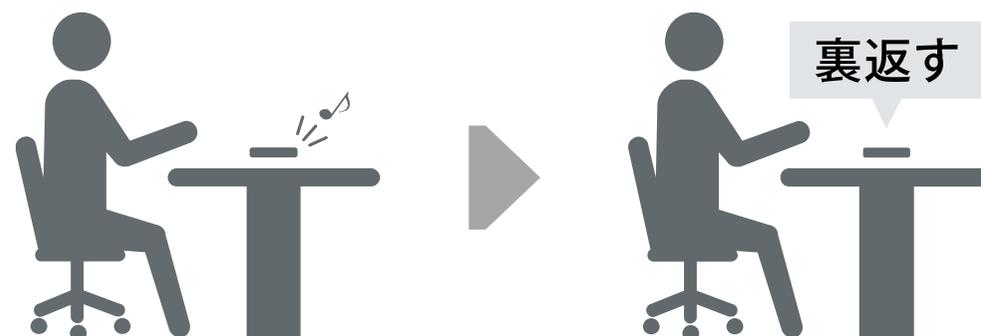


電話を「かける」

電話を「切る」



着信音を「消す」 電話に「出ない」



# dマーケット

サービスの  
創造と進化

スマートフォンやタブレットで  
お楽しみいただけるサービスを創造



2016年度  
新サービス



4月19日開始



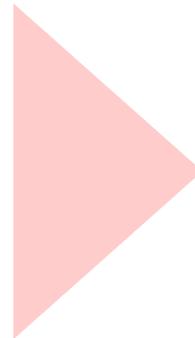
7月13日開始

## クレジットカードにポイントカード機能を搭載

### DCMX



2006年5月26日  
提供開始

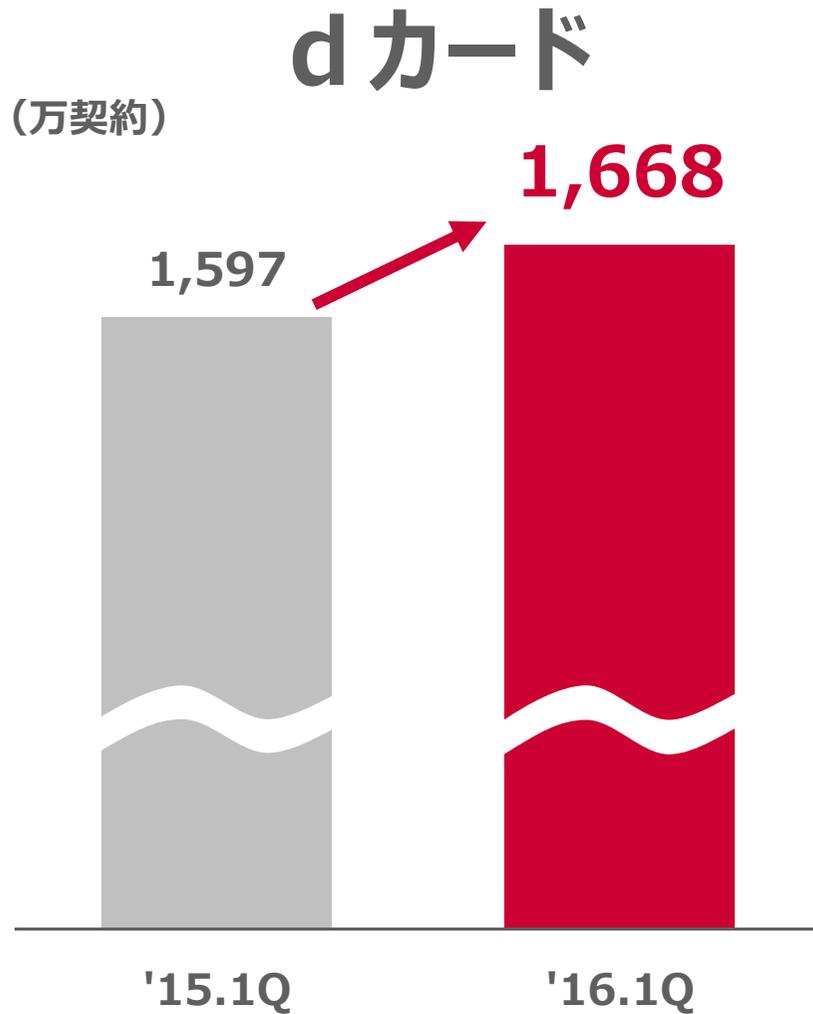


NEW

### dCARD



2015年12月1日  
提供開始 \*1



※ dカード契約数は、dカード、dカードminiの合計。



## dカードGOLD

# 130万契約突破

dカードGOLDなら  
ドコモのご利用料金を  
10%ポイント還元

パートナーの皆さまとドコモの協創で  
「更なる価値」をお客さま・世の中へ

パートナー +d = もっとお得  
もっと楽しい  
もっと便利

# +d による協創

+dの促進

## dポイントカードご提示で dポイントがたまる

LAWSON



NTT docomo

約**11,000**店舗



dポイント保有のお客さま  
約**5,850**万<sup>\*1</sup>

相互  
送客



お客さまへ もっとお得・もっと楽しい・もっと便利 を

\*1 2016年6月末現在。

# AI（人工知能）を活用した+dの取組み

+dの促進

## タクシー利用需要予測の実現



AIを活用した世界初の  
リアルタイム移動需要予測の実証実験

2016年6月1日から開始

## 自動運転サービスの実現①



自動運転バスの交通サービス実現  
に向けたコンソーシアム設立

2016年7月8日に設立に合意

## 自動運転サービスの実現②

総務省・自律型モビリティシステム  
開発・実証の委託先に決定

高度地図データベースの  
リアルタイム更新・配信技術の実証実験

2016年7月19日に発表

## MM総研大賞2016 「大賞」受賞



### +dのパートナーが順調に拡大

小売



PKSHA Technology



交通・IoT等



Premier Mobile Solution



Sharing Service



# ネットワークの高度化

あらゆる基盤  
の強化

2014

2015

2016

2020

「速さ」と「快適さ」に次なる進化を。

PREMIUM 4G™

8K映像対応

5G

~1Gbps

更なる高度化

500Mbps超

2016年度内に  
提供予定

NEW

3.5GHz帯  
370Mbps

国内最速  
375Mbps

300Mbps

225Mbps

PREMIUM 4G  
開始

# 2020に向けて

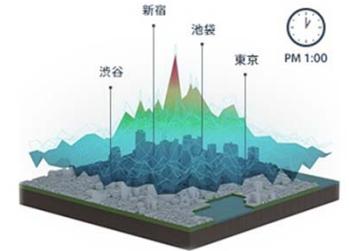
あらゆる基盤  
の強化

## ドコモの技術を活用し、さまざまな産業へ貢献

8K映像



モバイル空間統計



5G

ビッグデータ  
AI

ドコモの技術

翻訳



IoT

新たなコミュニケーション



ロボット



農業ICT



ドローン



IoTプラットフォーム



新たな機器 (AR/VR)



自動運転



# ドコモのCSR

## 持続的な企業価値の向上に向けて

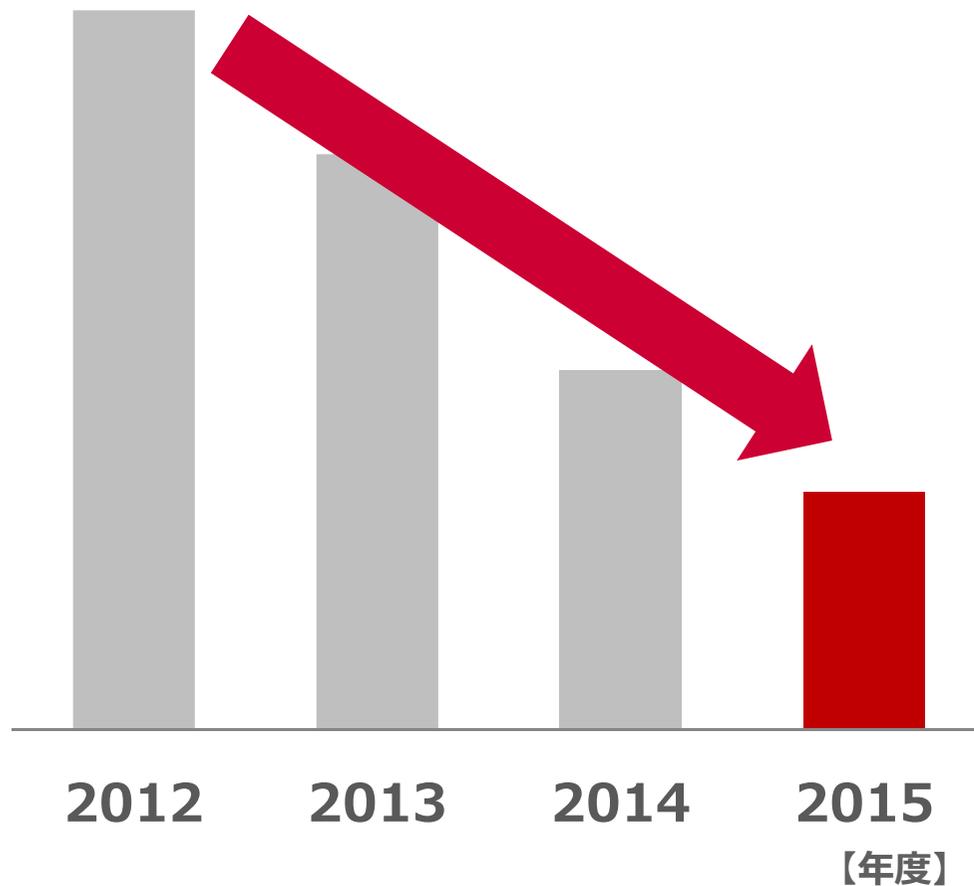
 Innovative  
docomo

 Responsible  
docomo



# 地球環境保全への取組み

## データ通信量あたりの消費電力量削減



2016年度目標

**1/4** に削減  
(2012年度比)

# スマホ・ケータイ安全教室

安全にご利用いただくために



トラブルを  
未然に防ぐ

ルール・マナー  
を身につける

これまで 約**57,500回**・約**860万人** を対象に実施

※ 実績は2004年7月からの累計で、2016年6月末現在。

※ 「スマホ・ケータイ安全教室」の詳細については、ドコモのホームページを参照。(<https://www.nttdocomo.co.jp/corporate/csr/safety/educational/index.html>)

# 災害対策への取組み

## ネットワークの安全性・信頼性を確保

平常からの備え

災害時の早期復旧



ネットワーク設備 常時監視



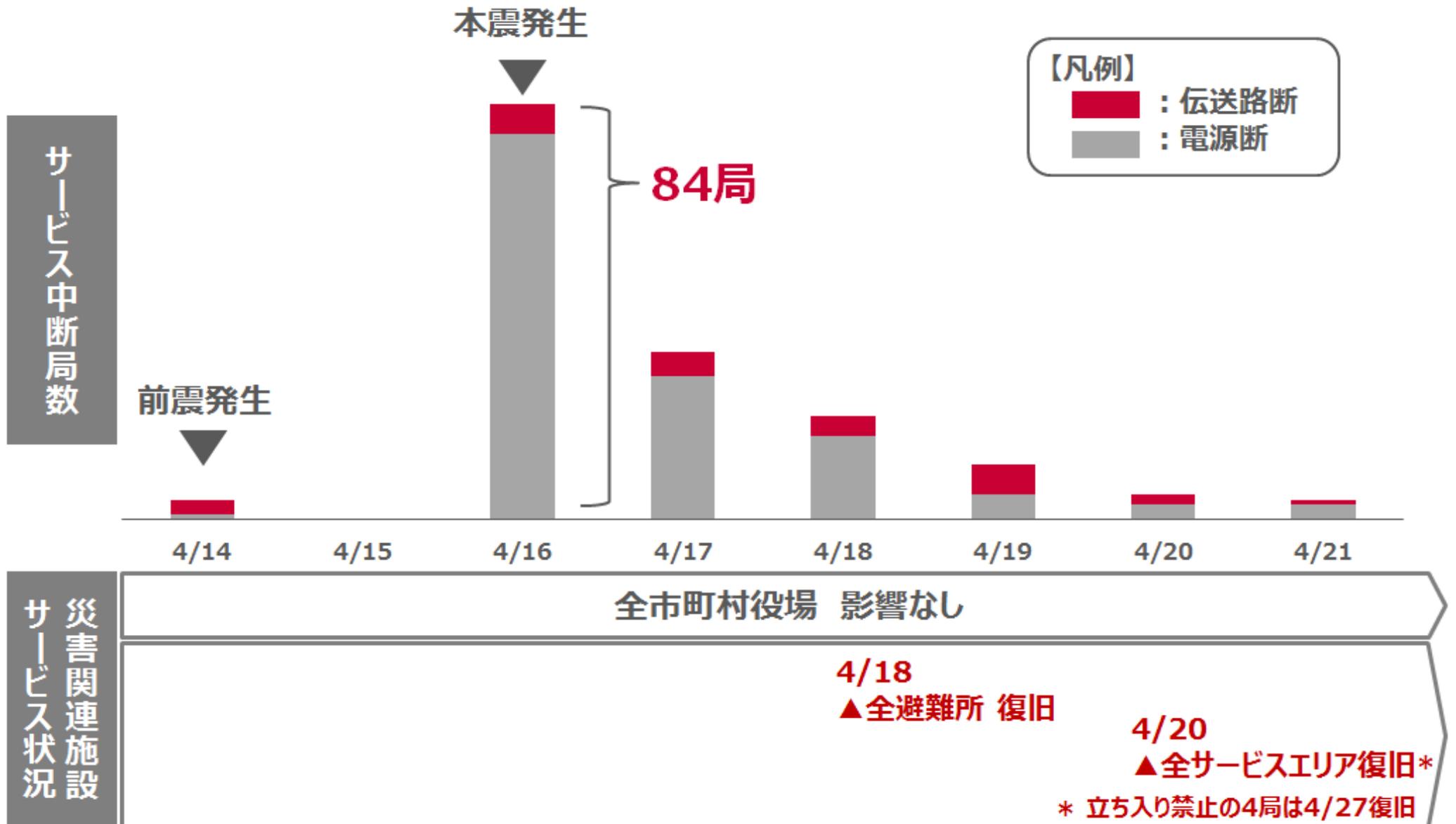
防災訓練



災害現場のサービスエリア確保

# 平成28年 熊本地震

## 地震発生から1週間でサービスエリア復旧



# 投資家のみなさまへ

安定したモバイルサービス  
豊かなライフスタイルの実現  
社会的課題の解決



社会への貢献

持続的な利益成長  
フリー・キャッシュ・フローの拡大  
健全な財務体質



株主還元の充実  
配当 + 自己株式の取得

株主の皆さまに長く愛される  
会社をめざす

いつか、あたりまえになることを。

**NTT**  
**docomo**



**危険です、歩きスマホ。**

※ 本資料に掲載されている会社名、ロゴ、製品名、サービス名およびブランドなどは、株式会社NTTドコモまたは該当する各社の登録商標または商標です。

©2016 NTT DOCOMO, INC. All rights reserved.

# IRメールニュースのご案内

ドコモのIR関連の最新情報をメールでお届けします（購読料無料）

報道発表

IRイベント情報

株主・投資家サイト  
更新情報

- ご登録はこちらから：



パソコン・タブレット・スマートフォンから

<https://www.nttdocomo.co.jp/corporate/ir/mailnews/index.html>



ドコモ ケータイ（iモード）から

<http://i.nttdocomo.co.jp/ir/mail/index.html>



- ※ ドコモIRメールニュースの内容につきましては、万全を期してはおりますが、掲載された情報の誤り、データのダウンロード等によって生じた障害等に関しまして当社は一切責任を負うものではありません。また、当社は予告なしにドコモIRニュースの運営を中断または中止することがあります。あらかじめご了承ください。
- ※ ご登録いただいた内容は、ドコモIRメールニュース配信以外の目的では使用いたしません。また、無断で第三者に情報を提供することはございません。